

# 129 TWILIGHT CONCERT

鈴木大介（ギター）～J.S. バッハを弾く

入場無料

2023年5月10日（水）

開演18:30（開場18:00）終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン  
千代田区丸の内1-3-2（地下鉄 大手町駅下車 C14出口）



## TWILIGHT CONCERT オンライン視聴について

本コンサートは、オンライン中継も行っています。  
PC（Windows および Mac）、タブレット、スマートフォンにて  
下記サイトへアクセスしご視聴いただけます。

※大量の通信容量が必要になるため、Wi-Fi環境での視聴を推奨しています。

▼中継ページ URL <https://pr.ij.ad.jp/live/>

▼中継ページ QR コード



### 主催

株式会社インターネットイニシアティブ（IIJ）  
<https://www.ij.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

### 協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部  
<https://www.smbc.co.jp/>



### 制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会  
<https://www.tokyo-harusai.com/>



### 連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部  
須長・林 Tel：03-4333-9130

武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評されて以後、

ソロ・リサイタルのみならず、ジャンルを超えた活動を繰り広げ、

明晰な解釈力と洗練された技術によって常に注目を集めるギタリスト・

鈴木大介がお届けするバッハの深遠な世界——

## 曲目

### J.S. バッハ

リュート組曲 第2番 八短調 BWV997 より プレリユードとフーガ

リュート組曲 第1番 ホ短調 BWV996 より

プレリユード / アルマンド / クーラント / ブーレ / ジーグ

組曲 ト短調 BWV1011 より プレリユード

(原曲：無伴奏チェロ組曲 第5番 BWV1011 八短調  
& リュート組曲 第3番 ト短調 BWV995)

組曲 二長調 BWV1012

(原曲：無伴奏チェロ組曲 第6番 二長調 BWV1012)

TWILIGHT CONCERT について

コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

## 演奏

### 鈴木大介 (ギター)

1995年留学先のザルツブルグで自主制作した録音を作曲家の武満徹から「今までに聴いたことがないようなギタリスト」と評され、作曲者の依頼によって翌年に録音、ベストセラーとなった『武満徹ギター作品集』(1997年)によって高い評価を得る。以後、室内楽とコンチェルトを含む膨大なレパートリーでの、明晰な解釈力と洗練された技術によって常に注目を集める。

これまで池辺晋一郎、西村朗、猿谷紀郎、伊左治直、金子仁美、酒井健治(敬称略)らを始めとする現代日本の作曲家による作品の初演を数多く行った他、武満徹による遺作「森のなかで」「ギターのための小品～シルヴァーノ・ブソッティの60歳の誕生日に」「ヴァイオリン、ギターとオーケストラのためのスペクトラル・カンティクル」を世界初録音。2012年に板倉康明 指揮 東京シンフォニエッタと初演した西村朗作曲ギター協奏曲「天女散花」のライブは、2013年度のレコード・アカデミー賞現代音楽部門を受賞。近年はジャズやタンゴのアーティストたちとのデュオでの活動や、自作品によるライブ演奏も行い、また多くの名曲のアレンジは録音やコンサート共に好評で、様々なギタリストに提供・演奏されている。楽譜は現代ギター社から『12のエチュード』、『キネマ楽園ギター名曲集』『Daisuke Suzuki The Best Collection for Guitar solo (1&2)』を、2021年2月20日には、武満徹没後25周年を記念して、『武満徹 映画とテレビ・ドラマのための音楽 ギター編曲作品集』を日本ショットより出版。

美術作品からインスパイアされたプログラムにも積極的で、国立新美術館「オルセー展」、ブリジストン美術館「ドビュッシー展」、都立現代美術館「田中一光展」他、多くの美術展でのコンサートを成功させている。

斬新なレパートリーと新鮮な解釈によるアルバム制作はいずれも高い評価を受け、『カタロニア讃歌～鳥の歌／禁じられた遊び～』は2005年度芸術祭優秀賞(レコード部門)を受賞。最近作は武満徹編曲によるポピュラー・ソング集「12の歌」を20年ぶり、「ラスト・ワルツ」の編曲を25年ぶりに収録したアールアンフィニ レーベルからリリースの『ギターは謳う』。

マリア・カナルス国際コンクール第3位、アレクサンドリア市国際ギター・コンクール優勝。